

■ 施策評価シート

施策番号	10-01-①
施策名	市民の健康づくり支援

<p>施策の概要</p> <p>健康と生活習慣に関する啓発や健康相談の実施、食育、糖尿病対策、自殺対策の推進など、ライフステージに応じた市民の健康づくりを支援します。</p>	
---	--

成果指標(単位)	65歳以降、健康で自立した生活ができる期間を延ばす(年)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		19.57	19.64	19.71
実績値	19.6	19.64	19.85	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>前年度実績値を0.21、目標値を0.21上回った。健康くさつ21に基づく事業を継続的に実施した結果であり、計画の基本理念である健康寿命の延伸につながった。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>「健康くさつ21(第2次)」において、「誰もが健康で長生きできるまち草津」、「第2次草津市食育推進計画」において、「ココロ豊かにカラダ元気に 食で育む笑顔があふれるまち草津」を基本理念に、関係団体等と連携し、くさつヘルスアッププロジェクト2015等の事業を進めることができた。 「草津市自殺対策行動計画」において、「かけがえのない”いのち”を大切にする社会の実現」を基本目標に、市民一人一人が自殺予防のための行動ができるよう、関係機関等と連携しながら人材養成(ゲートキーパー)や普及啓発などの取り組みを進めることができた。</p>
--

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>「健康くさつ21(第2次)」および「第2次草津市食育推進計画」に基づく事業を実施するとともに、第3次計画策定に向けた、評価・見直しを検討する。また、平成28年度から実施している「健幸ポイント制度」については、評価・検討を行い実施する。 「草津市自殺対策行動計画」に基づく普及啓発、人材育成を行うとともに、自死遺族・自殺未遂者への支援等、関係機関との連携を図りながら、自殺予防事業を実施する。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
健康づくり推進協議会運営事業	健康増進課	○	「健康くさつ21(第2次)」の取組について、協議結果をもとに事業展開することができた。
自殺対策緊急強化事業	健康増進課	○	自殺予防のための行動ができるよう、普及啓発や人材(ゲートキーパー)養成の取り組みを行った。
食育推進事業	健康増進課	○	関係団体と連携して「くさつヘルスアッププロジェクト2015」を実施し、第2次草津市食育推進計画の推進を図った。
健康教育事業	健康増進課	○	健康教育を実施し、健康について考えるきっかけづくりを行うことができた。
健康相談事業	健康増進課	○	心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な助言を行うことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
保健師活動事業	健康増進課
精神保健福祉対策事業	健康増進課
献血推進事業	健康増進課
市民の健康づくり推進事業	健康増進課
健康管理システム事業	健康増進課
健康推進員活動事業	健康増進課
医療関係団体への保健事業事務委託事業	健康増進課
かかりつけ医等普及促進事業	健康増進課
さわやか保健センター施設管理事業	健康増進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	10-01-②
施策名	疾病予防対策の強化

施策の概要
 各種健(検)診、予防接種について、情報提供・啓発・実施を行い、病気の予防と早期発見・対応に努めます。

成果指標(単位)	草津市子宮頸がん検診受診率(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	23.1	23.5	23.9
実績値	20.4	24.6	26.3	

成果指標実績に対するコメント
 「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」「働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業」による無料クーポン券送付と年度途中での未受診者への再勧奨、および、若い世代への個別受診勧奨通知送付により受診率が増加し、目標値を達成することができた。

施策の達成度評価
 個別勧奨通知や協会けんぽ特定健康診査の場での啓発等を行い、受診者拡大を図ることができた。一方、後期高齢者健康診査対象者の縮小による影響で同時受診をしている検診については受診率の減少となった。検診に応じた受診勧奨の方策の検討・実施が必要である。また、病気の早期発見・対応のため、要精密検査者に対する精密検査受診勧奨の徹底と精度管理委員会や講習会による検診精度の向上を図った。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方
 検診に応じた個別勧奨・再勧奨や協会けんぽと協力した検診受診勧奨の実施等、検診受診の動機づけを効果的に実施する。また、平成28年度から実施している胃がんの原因とされるピロリ菌感染性胃炎の通知や今後の胃内視鏡検査の導入検討等、より予防効果の高い検診方法の検討・実施を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項
 「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」「働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業」の対象者が、過去5年未受診者に限定され、前年度より無料クーポン券対象者が減少した。後期高齢者健康診査対象者が前年度より減少したことによる個人勧奨が減少した。有名人が乳がん罹患したことによる乳がん検診受診者の増加がみられた。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
予防接種事業	健康増進課	○	保育園・幼稚園・小学校・中学校への長期休暇前の勧奨通知の配布、就学時前健診時の接種履歴確認等により、接種率の向上に効果があった。
健康診査事業	健康増進課	○	胃・肺・子宮頸がん検診個別勧奨通知の実施や協会けんぽとの協力により受診率向上を図った。
歯科保健指導事業	健康増進課	○	節目・妊婦歯科健診の実施で、口腔の健康づくりのきっかけづくりができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
感染症対策事業	健康増進課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート

施策番号	10-01-③
施策名	広域での地域医療体制の充実

<p>施策の概要</p> <p>本市と湖南圏域の関係団体が連携・協力しながら、休日急病診療所の運営等、地域医療体制の充実を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	湖南広域休日急病診療所の年間診療日数(日)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		72	72	72
実績値	71	72	72	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>事業の目標値である年間72日の診療日数を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>平成25年4月から湖南広域行政組合が主体となり、平成26年4月13日に済生会滋賀県病院前に新築移転し、目標に掲げる診療日数の維持ができた。移転と同時に診療時間の延長、患者急増に対応したオンコール体制の整備などにより、診療体制の充実と安定した運営に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>目標に掲げる診療日数を維持する。また、地域住民が安全な初期医療を受けられる環境を整え、良質な医療の提供のために、医療スタッフの確保、2次救急診療体制の維持と機能分担など、診療体制の充実と安定した運営に努める。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
湖南広域行政組合負担金事務	健康増進課	○	安定した地域医療サービスを提供することができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
救急医療情報システム運営負担金事務	健康増進課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	10-02-①
施策名	国民健康保険制度の運用

<p>施策の概要</p> <p>特定健康診査・特定保健指導の実施などによって医療費の適正化を図るとともに、被保険者への啓発活動など、制度への理解促進の取り組みを強めます。</p>

成果指標(単位)	特定健康診査実施率(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	45	50	55
実績値	36.6	38.0	36.2	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>目標値を下回るとともに、前年度実績値(38.0%)を1.8ポイント下回っている。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>過年度の未受診者に対する電話や通知による受診勧奨などの対応を強化したが、4月末時点の暫定受診率では、前年同月比で約350人減少しており、あまり成果が表れていない。</p>
--

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>平成28年度から65歳未満の被保険者の自己負担金の無料化を実施し、受診環境を整備するとともに、未受診者の属性等を分析し、効果的な受診勧奨を実施することで、受診率向上対策を推進する。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国民健康保険税賦課事務	税務課	○	国民健康保険の資格や前年度所得等に基づいて、国民健康保険税額の賦課の適正な執行に努めることができた。
レセプト管理事業	保険年金課	○	レセプトの適正管理に努め、過誤返戻や本人請求を適切に執行し、医療費の適正化を推進することができた。
特定健康診査事業	保険年金課	○	平成26年度実績値を平成27年度実績値(暫定)が下回り、目標値への到達までは至らなかった。
特定保健指導事業	健康増進課	○	平成27年度の実績値はまだ確定していないが、実施率は平成26年度を上回る見込みであり、積極的支援ではきめ細かい指導の徹底を図ることで、医療費の適正化を推進することができた。

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
国民健康保険給付執行事務	保険年金課
医療費適正化特別対策事業	保険年金課
国保連合会負担金拠出事務	保険年金課
国保運営協議会運営事業	保険年金課
一般被保険者療養給付事業	保険年金課
退職被保険者等療養給付事業	保険年金課
一般被保険者等療養事業	保険年金課
退職被保険者等療養事業	保険年金課
審査支払手数料事務	保険年金課
一般被保険者高額療養事業	保険年金課
退職被保険者等高額療養事業	保険年金課
一般被保険者高額介護合算医療事業	保険年金課
葬祭給付事業	保険年金課
出産育児一時金事務	保険年金課
出産育児一時金支払手数料事務	保険年金課
老人保健医療費拠出金事業	保険年金課
老人保健事務費拠出金事業	保険年金課
高額医療費共同事業拠出金事業	保険年金課
その他共同事業事務費拠出金事業	保険年金課
保険財政共同安定化事業拠出金事業	保険年金課
高額医療費共同事業事務費拠出金事業	保険年金課
保険財政共同安定化事業事務費拠出金事業	保険年金課
人間ドック等助成事業	保険年金課
後期高齢者支援金事業	保険年金課
後期高齢者関係事務費拠出金事業	保険年金課
前期高齢者納付金事業	保険年金課
前期高齢者関係事務費拠出金事業	保険年金課

■施策評価シート

施策番号	10-02-②
施策名	高齢期の医療制度の周知

<p>施策の概要</p> <p>広報活動をいっそう徹底し、被保険者に対して制度の周知・理解と適切な利用促進を図るとともに、保険料の確実な徴収を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	後期高齢者医療保険料収納率(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		99.40	99.45	99.50
実績値	99.34	99.51	99.53	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>収納管理および未納対策を実施した結果、高い保険料収納率となった。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>適切に賦課・収納を行った。また、未納者に対して督促や催告、臨戸訪問によって納付を促したほか、督促前の電話案内により未納の発生予防に努めた。</p>
--

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>今後、被保険者の増加に伴い、徴収体制の強化を図るとともに、適切な賦課・収納と未納対策に取り組む。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
後期高齢者医療保険料徴収事務	保険年金課	○	適切に賦課・収納を行った。また、未納者に対して督促や催告、臨戸訪問によって納付を促したほか、督促前の電話案内により未納の発生予防に努めた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
広域連合事務負担金事務	保険年金課
広域連合医療費負担金事務	保険年金課
広域連合審査手数料負担金事務	保険年金課
後期高齢者医療事務	保険年金課
後期高齢者医療保険料管理回収事務	保険年金課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	10-02-③
施策名	福祉医療費の助成

施策の概要

重度心身障害者、重度心身障害老人、ひとり親家庭などを対象に医療保険適用医療費の自己負担額の一部もしくは全部を助成します。

成果指標(単位)	対象者(心身障害者(児)、重度心身障害老人)1人あたりの年間助成額(千円)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	130	130	130
実績値	128	134	130	

成果指標実績に対するコメント

多くの制度利用があり、助成対象の方の経済的負担の軽減につながった。

施策の達成度評価

1人あたりの利用額が多ければ、その分医療費にかかる対象者の経済的負担は軽減されたといえるが、1人あたりが必要とされる医療費が増加しない限り、1人あたりの助成額が増加することもない。心身障害者(児)および重度障害老人に限って1人あたりの医療費が伸びているような状況にはないことから、平成25年度実績ベースの助成額の維持を今後の目標とする。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方

引き続き、適切に助成事業を進めていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
心身障害者福祉医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行った。
重度心身障害老人等福祉医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
老人福祉医療助成事業	保険年金課
老人福祉医療事務	保険年金課
心身障害者福祉医療事務	保険年金課
精神障害者精神科通院医療助成事業	保険年金課
精神障害老人精神科通院医療助成事業	保険年金課
精神障害者精神科通院医療事務	保険年金課
父子家庭福祉医療助成事業	保険年金課
ひとり暮らし寡婦福祉医療助成事業	保険年金課
ひとり暮らし高齢寡婦福祉医療助成事業	保険年金課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。